

七条中学校だより5月9号

京都市立七条中学校

令和8年5月25日

発行：校長 林 秀雄

学びを体験で終わらせない

先週、各学年で行われた野外炊飯・職場体験・修学旅行が、いずれも大きなこともなく無事に終了しました。校外学習前の学校だよりでは、「仲間の新たな一面に気づくこと」、そして「自分の新たな一面に挑戦すること」を、どの学年にも共通する大切なテーマとしてお伝えしました。実際の活動を終えた今、皆さん一人ひとりには、どんな“気づき”や“挑戦”を手にすることができたでしょうか。

校外学習は、楽しい思い出をつくるだけの行事ではありません。仲間と関わりながら、自分自身を見つめ直し、これからの学校生活につなげていくための大切な「学びの場」です。ここからは、学年ごとに皆さんの姿を振り返りながら、その学びを確かめていきたいと思えます。

<1年生のみなさんへ>野外炊飯で見た“力を合わせる姿”

1年生は、野外炊飯を中心とした校外学習に取り組みました。火起こしや調理、片付けなど、どれも簡単にはいかない活動だったと思います。思うように火がつかず悩んだり、役割分担で意見がぶつかったりする場面もあったでしょう。しかし、その中で「自分からできることを探して動く人」「困っている仲間に声をかける人」「文句を言わず、黙々と役割を果たす人」といった、教室では見えにくかった仲間の姿が、たくさん見られました。また、「自分は指示を待つだけでなく動けたか」「仲間の意見を聞こうとしたか」など、自分自身の姿を振り返る機会にもなったはずです。

野外炊飯で身につけた協力する力・我慢する力・相手を思いやる力を、これからの授業や学級生活の中でも、ぜひ発揮してください。

<2年生のみなさんへ>職場体験で出会った“社会の中の自分”

2年生は、4日間にわたる職場体験学習に取り組みました。学校とは違う環境の中で、緊張しながらも真剣な表情で活動する皆さんの姿から、大きな成長を感じました。「あいさつを自分からすること」「時間や約束を守ること」「相手の立場に立って行動すること」こうした一つ一つは当たり前のように、実際にやり続けるのは簡単ではありません。だからこそ、職場でそれを実践している仲間の姿が、皆さんには新鮮に映ったのではないのでしょうか。

今回の体験を通して、「働くことの厳しさ」だけでなく、「誰かの役に立つ喜び」や「責任を果たす手応え」に気づいた人も多いと思います。この気づきは、これからの学校生活、そして将来を考える上での大切な土台になります。見つけた自分の課題を意識しながら、日々の生活につなげていきましょう。

<3年生のみなさんへ>修学旅行で深まった“仲間とのつながり”

3年生にとって修学旅行は、中学校生活3年間の集大成となる行事でした。班行動や宿泊生活の中で、意見の違いに悩んだり、時間に追われたりする場面もあったと思います。しかし、その一つ一つを乗り越える中で、仲間の頼もしさや優しさに気づく場面が、数多くあったのではないのでしょうか。「相手の考えを尊重しながら話し合う力」「集団の中で自分の役割を果たす姿勢」「困ったときに支え合う関係」これらは、皆さんがこれまで積み重ねてきた力そのものです。

修学旅行で深まった学年のつながりを、これから始まる進路選択や受験に向かう日々の中で、互いを支え合う力として生かしていくことを期待しています。

<すべての生徒の皆さんへ>行事で終わらせず、日常へつなげる

どの学年にも共通して言えることは、人と関わる中で、自分自身を成長させる経験があったということです。七条中学校が大切にしているのは、結果よりも、そこに至るまでの過程です。

校外学習で「一歩前に出て行動できたこと」「仲間の良さに気づき、認め合えたこと」「苦手なことにも挑戦しようとしたこと」これらの経験が、行事の日だけで終わってしまえば、非常にもったいないと思います。「行事でできたことを、今も続けられているか」「以前より、少し成長した自分でいられているか」ときどき、そう自分に問いかけてみてください。

一人ひとりの小さな意識の変化と行動の積み重ねが、七条中学校全体の雰囲気をつくります。今回の校外学習で得た学びを、確かな成長へとつなげ、仲間とともに、よりよい学校生活を皆さん自身の力で築いていきましょう。

教育相談について 一人ひとりの声を大切に作る時間

5月25日から6月9日までの期間、全校で教育相談を実施します。この教育相談は、皆さん一人ひとりと担任の先生がじっくりと話をする大切な時間です。教育相談の目的は、次のことにあります。「皆さんの悩みや思いにしっかり耳を傾け、受け止めること」「様々な生活の中で感じている困りごとについて、一緒に考えること」「自分のこれから（進路等）を安心して描けるようにすること」「今の自分の課題と向き合い、乗り越える力を身につけること」です。

4月に新学期が始まり、新しい環境での生活が続いています。3年生は、修学旅行を通して仲間との絆を深め、いよいよ進路について真剣に考え始める時期です。2年生は、職場体験で学んだことをこれからの学校生活や将来にどうつなげるかを考える大切な時期です。1年生は、中学校生活にも少しずつ慣れ、新しい人間関係や学習、部活動に戸惑いを感じることもある頃でしょう。

人間関係のこと、勉強のこと、部活動のこと、進路のこと、家庭のこと。悩みは人それぞれで、「こんなことを相談していいのかな」と思ってしまうこともあるかもしれません。けれど、小さなことでも構いません。話してみることが、前に進む第一歩になります。担任の先生は、皆さんの味方です。皆さんが安心して学校生活を送り、自分らしく成長していけるよう、真剣に耳を傾け、共に考えてくれる存在です。この教育相談が、皆さんにとって自分を見つめ、これからの考える大切な時間になることを願っています。ぜひ、気持ちを言葉にしてみてください。限られた時間ですが有意義な時間になることを願っています。